



便潜血検査陽性の方へ

受けましょう！ 大腸がん検診

陽性⇒精密検査を必ず受診！

「あの時」に精密検査を受けていたら、、、
こんな後悔はしないでください



**便潜血検査が陽性だったら、
必ず精密検査を受けてください。**

便潜血検査で陽性になった原因は何なのか？
それを知るには、精密検査が欠かせません。



精密検査は大腸内視鏡検査が一般的です。

検診でひっかかったら、それは早期発見のチャンスです。次のステップとして精密検査を受けてください。

**大腸がんが見つかって、
病状に応じた治療法があります。
医師との相談が大事です。**

治療法はととも進みました。がんの進行度（悪化の度合い）に応じて、内視鏡治療をはじめ、様々な治療法を選べます。一般的に、早期に発見できれば、治療は軽く、職場復帰も早くなります。治療費負担も軽減できます。

大腸カメラ紹介病院

(お電話をしてからご受診ください。紹介状なしで受診可能、人間ドックの結果をご持参ください。)

- あさくらクリニック（桜井市）……………TEL：0744-46-1114
- つじもとクリニック（学園前）……………TEL：0742-51-7000
- 錦織病院（橿原市）……………TEL：0744-29-5600
- よりおか内科・内視鏡クリニック（大阪谷町） ……TEL：06-6718-7513

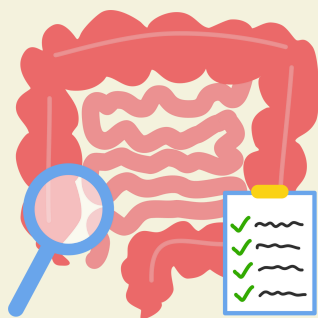


その他の病院でご紹介状を希望される方は、ご連絡ください。 グランソール奈良 TEL：0745-84-9333
(自動音声ガイダンス ②番へ)



便潜血検査陽性の方へ

一般的に大腸がんは、進行が遅いうえ、早期発見の方法があり、治療法も進んでいます。ごく初期とか早期で見つかり、切除できる場合は、内視鏡治療や手術が選択されます。進行期だと切除が難しい場合も少なくないので、抗がん剤などの薬物療法などが検討されます。早期で見つけて切除する——これが基本となります。



Q1：大腸がんって、治るの？

A1：見つかった時のがんの進み具合で、治療成績はずいぶん違ってきます。例えば1期（ステージ1）だと5年生存率は94.5%、0期（ステージ0）だと97.6%と100%近いデータが出ています。

Q2：早く見つかるに越したことはないだね。

A2：その通りです。

しかし、検診で「要精査」になっても、精密検査を受ける割合が乳がん検診などに比べて低いのが実情です。

日本対がん協会の全国の支部では2017年度に250万人が検診を受け、4千4百人にがんが見つかりました。

精密検査を受けた人の4%です。

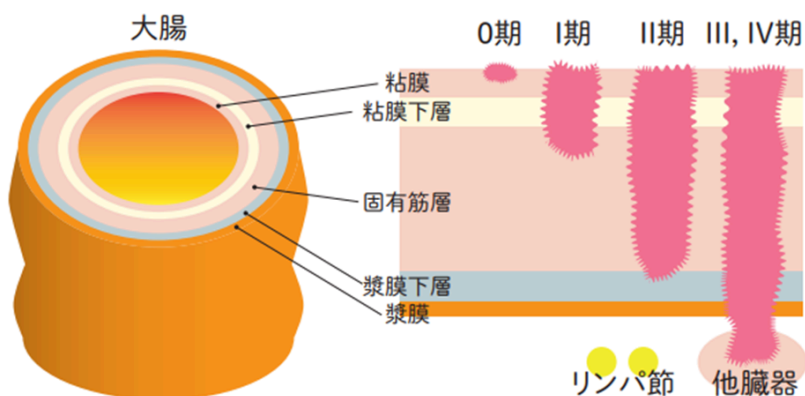
「要精査」になった人の31%（約5万人）は精密検査を受けたかどうか不明です。

この5万人が全員精密検査を受けていれば2千人にがんが見つかる計算になります。ただ、精密検査を受けた人の96%には、がんが見つかりませんでした。

しかし、わが国で広く用いられている免疫法については、症例対照研究によって、1日法による検診を毎年受診することで大腸がん死亡が60%減ることが報告されています。



【メモ】大腸の壁は5つの層で構成されています。その層のどこまで、がんが達しているか（深達度）、リンパ節に転移しているかどうか、ほかの臓器に転移しているかどうか（遠隔転移）などによって治療法が異なります。



【出典：日本対がん協会資料より】